

電力技術研究会シリーズ エネルギー利用専門部会

エネルギー利用専門部会は、昭和42年の電気応用部会を発端に、平成4年に電気利用部会を経て、平成9年に発足した負荷平準化部会と平成14年に統合し、現在に至っております。

現在、構成メンバーは、販売本部法人営業部エネルギー提案グループの前田主査を筆頭に、社外委員13名(大学関係者11名、企業3名)社内10名であり、お客さまが当社の電気を引き続き選択していただくために「電気の優位性推進」および「電気利用の多様化・高度化」、お客さまのニーズにお応えするために「販売支援の高度化」を重点課題として、関連技術の調査・研究や情報交換を実施しております。

第64回(平成17年3月7日に開催)では、現在、当社が営業展開を行っている総合ソリューションについて、名古屋大学をモデルケースとして活発な議論が交わされました。また、今後のソリューション活動でキーとなる性能検証(コミッションング)については、中部大学における氷蓄熱式システムの使用実態を通じ、改めて重要性を再認識いたしました。

今後、このような活動を展開するとともに、当部会では、次のような内容の更なる充実を図り、販売活動の資としたいと考えております。

(1) 活動範囲の見直し

昨年までの重要課題である「エネルギーの効率利用、利便性向上、環境保全に関わる研究」は今後も継続的に実施するとともに、国交省・環境省などの国の政策や新たなお客さまニーズを鑑み、ITを活用した付加価値サービスを確立する「ソリューションサービスに資する開発」や第一線で培ってきたプロセス・加工技術を開発する「産業分野における電気利用の多様化・高度化」についても、活動を拡充していく。

(2) 専門委員の再編成と調査・研究の実施

活動テーマに則した社外専門委員の再編成を行い、共同で調査や研究を実施する。なお、成果については学会発表、講演会等で発表を行っていく。

(3) 開催回数の見直し

全ての社外専門委員からの報告を受けるため、年1回から年2回へ開催回数を増やす。

編集部便り

みなさんの声をお寄せください

技術開発ニュースは、当社ホームページ内の中部電力のさまざまな取り組み/研究開発について「こんな新しいことやっています」中で紹介しています。1号から最新号まで全号掲載しており、キーワードなど条件入力による記事内容の検索もできます。

また、[ご意見、お問い合わせはこちら](#)で、みなさまのご意見、お問い合わせをお待ちしています。

<http://www.chuden.co.jp/torikumi/kenkyu/news/index.html>

従来どおり学会・協会での研究発表および投稿一覧も半期ごとに掲載しています。

http://www.chuden.co.jp/torikumi/fr_kenkyu.html

中部電力のさまざまな取り組み

技術開発ニュース

115 技術開発ニュース

114 技術開発ニュース

113 技術開発ニュース

112号 111号

110号 109号 108号 107号 106号 105号 104号 103号 102号 101号

100号 99号 98号 97号 96号 95号 94号 93号 92号 91号

90号 89号 88号 87号 86号 85号 84号 83号 82号 81号

80号 79号 78号 77号 76号 75号 74号 73号 72号 71号

70号 69号 68号 67号 66号 65号 64号 63号 62号 61号

60号 59号 58号 57号 56号 55号 54号 53号 52号 51号

50号 49号 48号 47号 46号 45号 44号 43号 42号 41号

40号 39号 38号 37号 36号 35号 34号 33号 32号 31号

30号 29号 28号 27号 26号 25号 24号 23号 22号 21号

20号 19号 18号 17号 16号 15号 14号 13号 12号 11号

10号 9号 8号 7号 6号 5号 4号 3号 2号 1号

Get Acrobat Reader

技術開発ニュースの検索

ご意見、お問い合わせはこちら